

## SAVE THE ENERGY PROJECT ロゴマーク 審査ガイドライン - 1/3

SAVE THE ENERGY PROJECT (STEP) では、ファッション業界において「SAVE THE ENERGY = エネルギー(※)をスマートに効率よく使うこと」の取組を行う、また、STEPの掲げるコンセプトに共感する製造事業者、デザイナー、小売事業者等に対して、以下のガイドラインに沿ってロゴマークの審査・認定を行います。

審査・認定とマークの付与の通知は、STEP運営事務局によって年に2回行います。各回の申し込み締切時期等の詳細については、追ってWEBサイトで告知します。

(※)「エネルギー」：石油、可燃性天然ガス及び石炭などの化石燃料と、化石燃料や、太陽光、水力、風力、バイオマス及び地熱などの再生可能エネルギーを起源とする熱・電気



### STEP 共感マーク：

SAVE THE ENERGY PROJECT (STEP) のコンセプトへの共感を表明する製造事業者、デザイナー、小売事業者等に発行されるマーク



STEP WEBサイトよりダウンロードした 申請フォーム のご提出が必要です。申請のあった事業者に対して、基本的には付与します。



### STEP 認定マーク：

運営事務局の審査により認定された「SAVE THE ENERGY = エネルギーをスマートに効率よく使うこと」の取組を行っている製造事業者、デザイナー、小売事業者等に発行されるマーク



STEP WEBサイトよりダウンロードした 申請フォーム、チェックリスト、取組内容シート の3点のご提出が必要です。申請のあった事業者に対して、STEP運営事務局において審査した上で認定いたします。

### 認定マークについての必須条件：

- チェックリスト の認定基準(チェックリストにおける2項目以上に該当していること)を満たすこと。
- 取組内容シート に詳細を記載していること。

※チェックリスト と 取組内容シート は、こちらのページよりダウンロードできます：

<http://savetheenergy.jp/logoapplication.html>

※取組内容シートにおける審査のポイントについては、次のページをご覧ください。

## SAVE THE ENERGY PROJECT ロゴマーク 審査ガイドライン - 2/3

### 製造事業者(素材メーカー、加工・縫製事業者など)における 取組内容シート の審査ポイント

- ▶ チェックリスト で選んだ項目について 取組内容シート に具体的な内容を記載してください。その際、以下のポイントが十分に記載されており、事務局メンバーの過半数の承認が得られた場合は、認定するものとしてします。(緑のセルが審査ポイントになります)

#### 【チェックリストの各項目における審査時のポイント】

1	製造過程/設備や輸送過程において「SAVE THE ENERGY」につながる <b>高効率機器やシステム等(*)</b> を導入している。 → 導入されている <b>機器やシステムの名称</b> が明記されていること。 (例： 縫製第2工場に、コジェネレーションシステムを導入している)
2	製造過程(染色・加工・縫製などの各種段階)において、エネルギーを効率よく使用するため、 <b>設備の使用の工夫等</b> に取り組んでいる。 → <b>設備の使用の工夫等の具体的な内容</b> が明記されていること。 (例： 工場に電力デマンド表示装置を導入し、最大使用量をコントロールしている)
3	複数事業者間で工程を集約して効率化する等、自社のみではなく、 <b>製造事業者同士で連携</b> し、「SAVE THE ENERGY」につながる取組を行っている。 → <b>事業者同士の連携による工夫等の具体的な内容</b> が明記されていること。 (例： 生地加工工程の一部をA社と集約したことにより、消費電力を削減した)
4	これまでに行った「SAVE THE ENERGY」取組が評価され、 <b>公共機関等から「省エネ」に関する賞や認定</b> を受けたことがある。 → <b>賞や認定、および認証した公共機関等の具体的な名称</b> が明記されていること。 (例： 資源エネルギー庁の「事業者クラス分け評価制度」において、平成28年度に自社が「Sクラス」と認定された)
5	その他の「SAVE THE ENERGY」取組を行っている：具体的に( )

※上記で挙げた内容に不足がある場合は、申請者に対して事務局よりメール等で追加のヒアリングを行い、十分な説明が得られたと事務局メンバーの過半数以上が判断したものについては認定します。説明が不十分であり、取組の実態が検証できないと判断された場合には、認定は行われません。※

※非製造事業者の方は、次のページをご覧ください※

## SAVE THE ENERGY PROJECT ロゴマーク 審査ガイドライン - 3/3

### 非製造事業者(アパレル・小売業・企画/デザイナーズブランド・サービス業など)における 取組内容シートの審査ポイント

- ▶ チェックリスト で選んだ項目について 取組内容シート に具体的な内容を記載してください。その際、以下のポイントが十分に記載されており、事務局メンバーの過半数の承認が得られた場合は、認定するものとします。(緑のセルが審査ポイントになります)

#### 【チェックリストの各項目における審査時のポイント】

1	<p>店舗・オフィス・物流倉庫の建物などや輸送過程において「SAVE THE ENERGY」につながる<b>高効率機器やシステム等</b>(*)を導入している。</p> <p>→ 導入されている<b>機器やシステムの名称</b>が明記されていること。 (例： 直営店8店舗と本社オフィスの全フロアに、省エネ型の空調とLED照明を導入している)</p>
2	<p>店舗・オフィス・物流倉庫等の運用や輸送過程において、エネルギーを効率よく使用するため、<b>設備の使用の工夫等</b>に取り組んでいる。</p> <p>→ <b>設備の使用の工夫等の具体的な内容</b>が明記されていること。 (例： 本社オフィスと物流倉庫に電力デマンド表示装置を導入し、最大使用量をコントロールしている)</p>
3	<p><b>「SAVE THE ENERGY」に取り組んでいる製造事業者(★)</b>に対して、直近3年以内に自社商品の素材の調達や生産の委託を行ったことがある。または、直近3年以内に「SAVE THE ENERGY」につながる素材や生産工程により作られた商品を店頭で取り扱う等の取組を行っている。</p> <p>→ 素材の調達先/生産の委託先の<b>製造事業者名</b>が明記されていると共に、その<b>製造事業者における具体的な省エネルギー取組</b>について記載されていること。 (例： 工場にコジェネレーションを導入しているB社のテキスタイルを使い、2017年度に5型のコートを企画開発・販売した)</p>
4	<p>今までに、「『SAVE THE ENERGY』につながる<b>素材や生産工程</b>により作られた商品」について、<b>店頭イベントやプロモーション活動等</b>、対外的なアピールを実施したことがある。</p> <p>→ <b>「SAVE THE ENERGY」につながる素材や生産工程の具体的な内容</b>および<b>店頭イベントやプロモーション活動等の具体的な内容</b>が明記されていること。 (例： 省エネ型のボイラーとソーラーパネルを導入しているデニムメーカー・C社の「工場における省エネや環境に配慮した取組」を取材したPR映像を店頭で放映しながらC社の商品を扱うポップアップショップを、2017年10月に実施した)</p>
5	<p>社員に向けて、「SAVE THE ENERGY」に関連する<b>セミナーや勉強会等</b>を実施している。また、「SAVE THE ENERGY」に関連するセミナーや勉強会等に積極的に参加している。</p> <p>→ <b>セミナーや勉強会等の具体的な内容</b>が明記されていること。 (例： 生地調達先であるD社工場での省エネ取組を取り上げた、D社の担当者を招いた社内セミナーを2017年7月に実施した)</p>
6	<p>その他の「SAVE THE ENERGY」取組を行っている：具体的に( )</p>

※上記で挙げた内容に不足がある場合は、申請者に対して事務局よりメール等で追加のヒアリングを行い、十分な説明が得られたと事務局メンバーの過半数以上が判断したものについては認定します。説明が不十分であり、取組の実態が検証できないと判断された場合には、認定は行われません。※

# SAVE THE ENERGY PROJECT ロゴマーク 審査ガイドライン (付帯資料-1)

## 申請フォーム

※実際の 申請フォーム は、こちらのページよりダウンロードしてください※

<http://savetheenergy.jp/logoapplication.html>

SAVE THE ENERGY PROJECT ロゴマーク 申請フォーム			
ご記入の上 info@savetheenergy.jp までメールにてお送りください。			
SAVE THE ENERGY PROJECT 運営事務局宛			
		申請日:	年 月 日
企業/団体等の名称			
本社/本部の所在地			
代表者名			
自社WEBサイトのURL			
業種	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> アパレル・小売業 <input type="checkbox"/> 企画/デザイナーズブランド <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> その他		
申請担当者について			
氏名		メールアドレス	
所属部署		電話番号	
役職		FAX番号	
申請するマーク： 希望されるものすべてにチェックしてください			
<input type="checkbox"/>	<b>STEP認定マーク：</b> →運営事務局の審査により認定された【SAVE THE ENERGY = エネルギーをスマートに・効率よく使う】取組を行っている製造事業者、デザイナー、小売事業者等に発行されるマーク <b>※別途「チェックリスト」と「取組内容説明シート」へのご記入・ご提出が必要です。</b> <b>「取組内容」の記載が不十分な場合、事務局より追加でご確認をする可能性があります。</b> <b>また、「取組内容」が不十分だと事務局にて判断された場合、認定が行われない可能性があります※</b>		
<input type="checkbox"/>	<b>STEP共感マーク：</b> →「SAVE THE ENERGY PROJECT (STEP)」の【コンセプトへの共感】をを表明する製造事業者、デザイナー、小売事業者等に発行されるマーク (「チェックリスト」のご提出は必要ありません)		
ロゴマークの想定用途： 使用可能性のあるものすべてにチェックしてください			
<input type="checkbox"/>	自社WEBサイトやアプリへの掲出	その他：具体的にお知らせください	
<input type="checkbox"/>	自社店舗やショールームの店頭への掲出		
<input type="checkbox"/>	自社オフィス/事業所/工場/倉庫等への掲出		
<input type="checkbox"/>	自社(取り扱い)商品タグや下げ札への掲出		
<input type="checkbox"/>	販促用リーフレット、ノベルティ等への掲出		
<input type="checkbox"/>	自社広告への掲出		
【STEP認定マークの用途について】			
認定マークは、認定された事業者のWEBサイトやアプリ、STEP取組を行っている工場・オフィス・店舗等内において、また、STEP取組を含む生産工程を経て作られた商品のタグや広告に付して掲出が可能です。STEP取組とは直接関係のない他の商品やノベルティ等に転用することはお控えください。			

# SAVE THE ENERGY PROJECT ロゴマーク 審査ガイドライン (付帯資料-2)

## チェックリスト

※実際の チェックリスト は、こちらのページよりダウンロードしてください※

<http://savetheenergy.jp/logoapplication.html>

SAVE THE ENERGY PROJECT 「STEP認定マーク」 チェックリスト		
ご記入の上 info@savetheenergy.jp までメールにてお送りください。		
SAVE THE ENERGY PROJECT 運営事務局宛		
申請日： 年 月 日		
◆業種によって、チェック項目が異なります。自社の業種に当てはまるいずれかのリストを選択してください。		
申請者(企業/団体等)の名称： 【 】		
<p align="center"><b>「SAVE THE ENERGY」とは… エネルギー(*)をスマートに・効率よく使う活動</b></p> <p align="center">(*)「エネルギー」：石油、可燃性天然ガス及び石炭などの化石燃料と、化石燃料や、太陽光、水力、風力、バイオマス及び地熱などの再生可能エネルギーを起源とする熱・電気</p>		
<p><b>製造事業者 (素材メーカー、加工・縫製事業者など) の方はこちらからお選びください</b>  <b>(以下のうち 2項目以上 に該当する方のみ、「STEP認定マーク」の申請が可能です)：</b></p>		
チェック項目		
1	製造過程/設備や輸送過程において、「SAVE THE ENERGY」につながる高効率機器やシステム等(*)を導入している。 (*)「SAVE THE ENERGY」につながる高効率機器やシステム等：空調、ボイラー、照明、その他機器(染色機、織機、加工機械等)、輸送機器、コージェネレーションシステム、エネルギーマネジメントシステム(EMS)等	□
2	製造過程(染色・加工・縫製などの各種段階)において、エネルギーを効率よく使用するため、設備の使用の工夫等に取り組んでいる。	□
3	複数事業者間で工程を集約して効率化する等、自社のみではなく、製造事業者同士で連携し、「SAVE THE ENERGY」につながる取組を行っている。	□
4	これまでに行った「SAVE THE ENERGY」取組が評価され、公共機関等から「省エネ」に関する賞や認定を受けたことがある。	□
5	その他の「SAVE THE ENERGY」取組を行っている：具体的に( )	□
<p><b>非製造事業者 (アパレル・小売業・企画/デザイナーズブランド・サービス業など) の方は、こちらからお選びください</b>  <b>(3・4・5のうち1項目以上に該当し、かつ、全体で合計2項目以上に該当する方のみ、「STEP認定マーク」の申請が可能です)：</b></p>		
チェック項目		
1	店舗・オフィス・物流倉庫の建物などや輸送過程において、「SAVE THE ENERGY」につながる高効率機器やシステム等(*)を導入している。 (*)「SAVE THE ENERGY」につながる高効率機器やシステム等：空調、照明、輸送機器、コージェネレーションシステム、エネルギーマネジメントシステム(EMS)等	□
2	店舗・オフィス・物流倉庫等の運用や輸送過程において、エネルギーを効率よく使用するため、設備の使用の工夫等に取り組んでいる。	□
3	「SAVE THE ENERGY」に取り組んでいる製造事業者(★)に対して、直近3年以内に自社商品の素材の調達や生産の委託を行ったことがある。または、直近3年以内に「SAVE THE ENERGY」につながる素材や生産工程により作られた商品を店頭で取り扱う等の取組を行っている。 <b>(★「STEP認定事業者」に含まれていない製造事業者のことをここで挙げる場合は、その事業者の実施する具体的な省エネルギー取組を事前に確認した上で「取組内容シート」に記載して提出いただく必要があります)</b>	□
4	今までに、「『SAVE THE ENERGY』につながる素材や生産工程により作られた商品」について、店頭イベントやプロモーション活動等、対外的なアピールを実施したことがある。	□
5	社員に向けて、「SAVE THE ENERGY」に関連するセミナーや勉強会等を実施している。また、「SAVE THE ENERGY」に関連するセミナーや勉強会等に積極的に参加している。	□
6	その他の「SAVE THE ENERGY」取組を行っている：具体的に( )	□

# SAVE THE ENERGY PROJECT ロゴマーク 審査ガイドライン (付帯資料-3)

## 取組内容シート

※実際の 取組内容シート は、こちらのページよりダウンロードしてください※

<http://savetheenergy.jp/logoapplication.html>

SAVE THE ENERGY PROJECT 「STEP認定マーク」 取組内容シート				
ご記入の上 info@savetheenergy.jp までメールにてお送りください。				
SAVE THE ENERGY PROJECT 運営事務局宛				
申請日： 年 月 日				
申請者(企業/団体等)の名称： 【 】				
<p>自社で行っている主な「SAVE THE ENERGY = エネルギー(*)をスマートに・効率よく使う」取組について、以下に詳細をお知らせください。                      取組を実施している場所や内容ごとに分けて、それぞれについて、なるべく詳細にご記入ください。                      (*)「エネルギー」：石油、可燃性天然ガス及び石炭などの化石燃料と、化石燃料や、太陽光、水力、風力、バイオマス及び地熱などの再生可能エネルギーを起源とする熱・電気                      ※「取組内容」の記載が不十分な場合、事務局より追加でご確認をする可能性があります。また、「取組内容」が不十分だと事務局にて判断された場合、認定が行われない可能性があります※</p>				
取組を実施している場所 (タブより選択してください)	取組を実施/開始した時期	内容の詳細 (なるべく具体的に記載してください)	得られた効果	その他の補足 (あればお書きください)
(例) 工場	1~3年以内	縫製第1工場内の照明をすべてLED化。屋根と外壁の一部に断熱リフォームを実施。電力デマンド表示装置を導入し、最大使用量を見える化してコントロールした。	照明にかかる電気代が大幅減、冷暖房効率も改善したことにより、縫製第1工場全体の毎月の電気代が平均で約2割削減された。	—
(例) 取扱商品	1年以内	コジェネレーションを導入して工場で省エネ化を実践している●●社のテキスタイルを使用した別注商品(メンズとレディス・ダウンジャケット・合計4型)を開発し、販売した。	店頭での販売の際に生産背景についてアピールすることはなかったが、申請をきっかけに、社内で「生産背景における省エネ」に対する意識が深まった。	●●社のテキスタイルを使った自社商品の開発は定期的に行っており、今後も取組を継続する予定。
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
<p>自社で行っている主な「SAVE THE ENERGY = エネルギー(*)をスマートに・効率よく使う」取組全体について、その他の補足等がある場合は、以下にお知らせください。</p>				